

pen

with New Attitude

12/1
2007 No.21
特別定価 600
yen

10
周年
The 10th ANNIVERSARY

いまこそ訪れたい魅惑の大国。
新しいインド
永遠のインド

別冊付録

洗練の液晶TV、
Wooo UTシリーズ

男も
パリだ！



シャンゼリゼに蘇る、シトロエンのショールーム

自動車ブランドのギャラリーが集まるシャンゼリゼに、シトロエンのショールーム「C42」が加わった。1930〜80年代まで同社のショールームだったこのアドレスに新スペース計画を持ち上がったのは2001年。コンペを勝ち抜いた女性建築家ゴートランのプロジェクトは、5年間の大工事を経てガラスのモダン建築へと結実した。高さ30mの吹き抜け空間を包み込む、金属構造で支えられたガラスの外壁。地下1階、地上3階のビルの中央では、8枚のプレートがクルマを載せて回転する。オープニングを飾るのは、34年のトラクシオン・アバン、2CV、DSから、コンセプトカーCエアブレイまで、同社の歴史を語る8台の展示だ。展示は年4回ほどテーマを決めて模様替えしていくという。



C42

● 42 avenue des
Champs-Élysées 75008 Paris
☎ 08・10・42・42・00
M FRANKLIN D. ROOSEVELT
開 10時〜22時(10月〜5月の
木〜土曜は23時まで)
無休 www.C42.fr



上：地下はブランドカラーの赤を全面に使ったハイテクスペース。クルマはCエアブレイ。下：吹き抜け空間に展示されたクルマたち。



左：イメージは「ガラスの折り紙」。入り口の扉の上から、シトロエンの赤いロゴが空に向かって変形しながら上つていくよう。下右：屋内からの眺めも抜群。下左：建築を手がけたマニユエル・ゴートラン。オープニング記者会見で。

